



郷づくり神興東



編集者：樋口英典

夏の思い出・夏祭り

地域のお祭り「若木台夏祭り」「桜川夏祭り」「あけぼの夏祭り」の特集です。

若木台



「若木台連合 夏祭り」が8月2日に開催されました。

第45回若木台夏祭りは、17時からの触れ太鼓のあと、田中会長が檣の上から想いのこもった発声から始まりました。福井市長はお子様ずれでの参加。若木台音頭、神東ソーランとプログラムが進み、出店、キッチンカーでの食べ歩きがあり、郷づくりの出店での射的や金魚すくいなどで子どもは大はしゃぎ。最後の抽選会まで子どもも大人も楽しい夏のひと時を過ごしました。

取材：樋口 英典



桜川



桜川夏祭りといえば子ども神興！今年も子ども達の元気な声とともに桜川町内を練り歩きました。今年はラムネの早飲み大会が開催され子どもから大人まで大盛り上がり！コンパクトだけど温かいお祭りでした♪

取材：名古屋 孝樹

今年は、8月23日（土）に開催されました。

酷暑の夏でしたがお盆を過ぎて、日が沈み少し暑さも和らいだように感じました。夕方5時のスタートで、福間龍神太鼓、福間チアクラブ、B.D.S ダンススタジオ、光陵高校吹奏楽部のステージで盛り上がり、出店、キッチンカーでは、毎年人気の焼そば、フランクフルト、生ビール、ハンバーガーなど長蛇の列で売り切れごめんの大盛況♥

ステージ横に展示されたおみこしを見ていると、数年前まで行われていた、子供達が打ち水をしながらおみこしを担いでいた情景が浮かんできました💧

取材：信田 由美子



あけぼの



～自治会を訪ねて～「通り堂区」

通り堂区は旧来からここに住む人たちと、他の町から新しく転入された方々が皆仲良く助け合って暮らしています。

春の花見や年末の門松づくり、新年のどんと焼き、いちご狩りなどいろいろな行事に皆さん積極的に参加され、明るくて楽しい地域です。

通り堂区には、江戸時代からの定礼制度を記念した「定礼公園」が神興共立医院跡地にあります。

この神興共立医院は、国民健康保険の誕生のきっかけとなったものです。

また通り堂区には「通り堂の歴史を知る会」があり、戦前と戦後の「通り堂の絵地図」を作成され、通り堂がかつてどのような地域であったのかを、分かりやすく絵地図で紹介されています。このように歴史ある通り堂区の一員として地域に溶け込み、自治会長として地域のために頑張りたいと思います。

通り堂区自治会長 和多 清司

今の通り堂区の写真（定礼公園より撮影）



昭和 30 年(1955 年)頃の通り堂は

早朝 6 時頃から深夜 11 時過ぎまで、人が往来し、賑やかだった。

- ① 何といても近隣村でも唯一の安永病院があった
- ② バス停もあり、手光、津丸や久末の交通の要所であった
- ③ 神興村唯一の農協※の精米所と菜種油の加工場もあり
- ④ 雑貨屋のはた店と小田魚屋もあり商業の中心であり
- ⑤ 旅館、自転車屋、床屋と食堂なども軒を並べていた

まだ、電力供給も不十分な中で、夜も煌々と街灯に照らされていた

※農協とは農協共同組合の略で現在の J A

戦後の通り堂は 神興村の銀座だった



福井新市長との意見交換会開催



郷づくり神興東では、新しく市長に就任された福井市長をお招きし、自治会長など地域の代表者58名の皆様と意見交換会を開催しました。

市長からは、自身の生い立ちから市長への立候補、所信表明までのお話をいただきました。続いて質疑応答・意見交換会と進み、地域が抱えている課題「転入者の自治会未加入者の増加をくい止めるには、市と郷づくりが一体となって勧誘する」「廃品処理場への対応に市も関与してほしい」「郷づくりの位置づけ」「JR東福間駅前再開発のその後」など課題を共有出来ました。

市長からは、就任後初めての地域住民との多岐に亘り直接触れあう意見交換の場になった。また、参加された皆様から市長との触れ合う場が少ないので直接会話できたのは良かった。との感想も貰っています。

取材：樋口 英典、名古屋



「ぶらりまち歩き」

若木台1区のお茶のみサロン

お茶のみサロンは平成28年に活動を開始し今年で10周年を迎える小地域福祉会です。

地域の高齢者などの交流、居場所づくりを主な目的とし楽しく活動しています。

しかし年々人数が減少しており、いかに活動を盛り上げていくかが今後の課題です。今年は現役世代との交流イベントを開催するなど新たな試みを考えており、地域住民の交流の場として住みよい明るい地域社会を目指しています。

私も先日サロンに参加しましたが、この日はマジックショーで鮮やかな手品にみんな大盛り上がりでした。便利な反面、人の繋がりが希薄になりがちな昨今だからこそ、このような近所同士での集まりは大事にしていきたいものです。また、近年の参加者減少はお茶のみサロンに限らず、多くの小地域福祉会共通の課題だと思います。少しでも活動に興味を持たれた方は、地域の住民同士での交流活動に参加してみませんか。

取材：名古屋 孝樹



～ 歴史探訪 第6回 ～

このみやま ほんしやう 許斐山の梵鐘

○許斐岳城の梵鐘は宗像氏貞が上げたらしいですね。鐘撞堂の跡が今でもありますね。明治時代に大風でひっくり返ったのですね。そして撞き鐘と鐘撞堂とも八並側に転げ落ちて、その鐘撞堂の瓦がまだありますね。落ちたという所に。

○それがね、言い伝えばってん、鍛冶屋が轆わだかまを一丁持ってきて、落ちた鐘の中にコークス詰めて、叩き割ったというのがあるね。

○村の若い者たちが銭にするとに、その撞き鐘を轆で焼いて、割らかして売ってしもうたと。明治時代の八並の若い者がですよ。それへ氏貞が書いてあった銘文があった。（中略）

あそこで時を知らせよったとですね。八並の人が鐘撞の受持ちやったそうです。

「福間あこのころ」より

宗像氏貞は、戦国時代に宗像大社大宮司で宗像地域を治め、名君と言われた武将。許斐山には宗像本家の出城がありました。八並の若者のやんちゃぶりが伺えますね。

久末：的場 文彦

福間東中学校校区合同挨拶運動（6月24日）

福間東中学校と神興東小学校の KIZUNA 活動「挨拶運動」を地域の皆様と実践しました。

「素敵な挨拶で地域の絆を強める」ことを目的に、東中校区

では各学期1回、小中学生合同挨拶運動を行っています。

今回は郷づくりの皆様がご参加くださり、子どもたちと一緒に素敵な挨拶をしていただいたことで、より目的に近づくことができたと感じています。今後もこの取り組みを続け、校区の絆をさらに強めていきたいと考えています。

神興東小学校 校長：的場 隆幸



虹のかけ橋じんとう祭（開催案内）

いつ：10月25日（土）9：00～

どこで：神興東小学校

出し物：作品展示、体験コーナー、テント村、食べ歩きも楽しい、

特記：福岡県警カラーガード隊 来演（体育館ステージで午後）



～郷づくりからのお知らせ～

市一斉防災訓練で自主防災会の出番

月日：11月8日（土）

神興東小校区では、各自治会の自主防災会が趣向を凝らした防災訓練を実施します。

郷づくりソフトボール大会開催

昨年に続き人気のソフトボール大会を、下記の通り開催します

日時：11月16日（日） 9：00開会 場所：なまずの郷運動公園



編集後書

▼毎年今年が今までで最高の暑さだと言ってる。今年で終わりにして！暑さも、仕事も!!

思う存分ゴルフがしたい

編集委員..井上順一

▼津丸に住んで六十年。はじめて、ウグイスの声を聴かなかった。

これは、天変地異の前兆？などとひそかに恐れている今日このごろです。

編集委員..藤田禮子

▼市長意見交換会では、様々な人たちの神興東地域に対する想いを知れて勉強になりました。そうしたことにも積極的に発信できたらいいなと思います。

編集委員..名古屋孝樹

▼八月、線状降水帯による災害等、身近にこのような事が起こると、より防災対策、防災知識の大切さを感じます。

編集委員..信田由美子

▼前方を走るトラックに書いてあった「青でも黄つけない赤ん」心に響く言葉でした。

編集委員..藤本美和子

▼今回の機関紙は、夏祭り特集を企画し、ひと月遅れで発行となりました。汗だくでの取材では多くの方々巡り合い協力をいただきました。暑い中での取材担当ご苦労様でした。

編集長..樋口英典